

令和元年度 第1回熊本大学武夫原会理事会 議事概要

日 時 : 令和元年6月29日(土) 13:30～14:45
場 所 : 熊本大学文・法学部棟 共用会議室
出席者 : 会長(議長) 村田信一(会長、昭48法)
(25名) 副会長 深町公信(副会長、昭57法)、野口恭子(副会長、昭57文)
常任理事 神崎芳郎(常任理事、昭40法)、徳永隆裕(常任理事、昭50法)、
野口健一郎(常任理事、昭57文)、福本哲也(常任理事、昭60法)
理 事 本島昭男(昭43年法)、岡部憲昭(昭54法)、森正人(昭46文)、
安田公寛(昭48文)、馬場純二(昭60文)、三澤 純(昭62文)、
坂本光陽(平3文)、坂井欣典(平12文)、村上健太郎(昭28法)、
安田宏正(昭42法)、吉本英俊(昭45法)、西島喜義(昭50法)、
田崎龍一(昭52法)、磯田 淳(昭58法)、林田達(昭58法)、
田代久美子(昭60法)、村田竜二(昭62法)、坂田二郎(平成1法)

配付資料:

- 資料1 令和元年度熊本大学武夫原会役員・理事名簿(案)
- 資料2 平成30年度決算関係資料
- 資料3 令和元年度予算関係資料
- 机上配付資料 ・本部(6/29)理事会における関西武夫原会からの要望事項について
・熊本大学基金 五高記念館周辺環境整備事業(チラシ)

議題【議長 村田会長】

(1) 熊本大学武夫原会役員等の選出について

徳永常任理事から、令和元年度の役員の選任について、以下の理由により、資料1のとおりとしたい旨の提案があった後、協議を行い、村田竜二理事の辞任の意向を踏まえ資料1から外した上で、了承された。

- ・理事会に積極的に参画していただける方を選任するという方針により、新しい体制になった以降の理事会に一度も出席されなかった方について見直す方向で検討する。

(2) 平成30年度事業報告及び決算書(案)について

福本常任理事から、資料2に基づき、平成30年度事業報告及び決算書(案)の内容について説明があった後、協議の結果、提案のとおり承認された。

(3) 令和元年度事業計画及び予算書(案)について

福本常任理事から、資料3に基づき、令和元年度事業計画及び予算書(案)の内容について説明があった後、協議の結果、教育・研究支援基金特別会計の予算額に

誤りがあったため、修正の上、承認された。

なお、議長から、地域武夫原会への支援については、地域の同窓会が名簿情報を収集する重要な機会と考えられることから、当面は名簿管理特別会計から支出するが、予算の範囲内で様子をみながら考えていきたいとの付言があった。

主な意見は次のとおり

○原田学長から、五高記念館について博物館的整備をしたいという依頼があり、武夫原会としても、開館までの3年間は、武夫原教育・研究支援基金よりも五高記念館環境整備事業基金を強化したい。

○総会開催に伴う支援の事業計画があるが、関西武夫原会では既に発送を終えているが、支援はないのか。

○プリンティングサービスを活用していただいた場合に、武夫原会から支援することとしたい。

(4) その他

○関西武夫原会からの要望事項について

議長から、担当者と直接話をしてほしい、また、ホームページや名簿管理については、あまり急かさずしばらく見ていただきたいとの発言があった。

○今年度の九州連合同窓会について

安田宏正理事から、大分で開催予定の熊本大学九州連合同窓会については、ワールドカップラグビーの試合が当日開催されるため、開催を見送ることとしたこと、また、これに伴い、今年度は10月27日のホームカミングデーに併せて熊本で開催を予定しているのでご協力をお願いしたいと発言があった。

以 上